

ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2013年4月～2014年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満
たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていた
だきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 見附市立見附第二小学校
種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()
住所 〒 954-0022
新潟県見附市杉澤町3561
E-mail : mdaini@mituke-ngt.ed.jp
Website : http://www.mitsuke-ngt.ed.jp/~mdaini/
児童生徒数：男子 15 名 女子 13 名 合計 28 名
児童・生徒の年齢 7 歳～12 歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動概要

1年間の主な活動内容について簡単に記載願います（欄が足りなければ、添付

資料をつけていただいても構いません)。

① 「杉沢の森」「本明川」を中心に据えた自然体験活動の展開



地域の里山（杉沢の森や本明川）を中心とした自然観察・調査活動、自然保護活動により、子どもたちの自然を大切にしようとする意識が高まった。

② 環境にやさしい取組（リサイクル活動、EM菌による給食の残食堆肥化、エコキャップ運動等）、いわゆるエコ活動の実践



リサイクル活動

エコキャップ運動

EM菌による堆肥化

里山の自然観察や降積雪量観測等を通して、地球の温暖化と環境の関係に気づき、地球温暖化防止を目指したエコ活動の実践力が身に付いてきた。

③ 降積雪量観測の継続

昭和44年から、市の依頼を受け、グラウンド等の降積雪量観測を行っている。今年度も継続して観測を行い、降雪量の変化に目を向けていた。観測は、授業日だけでなく、土曜、日曜そして祝日も休むことなく行っている。

統計資料の集積により温暖化傾向の状況をつかみ地域社会へ貢献しようとする意識向上が図られた。



降積雪量観測

④ 地域の伝統食を調べたり、作ったりして継承しようとする活動



野菜の栽培活動



伝統食作り（笹団子）

生産者体験（地域特産の栗）



伝統食作り（煮菜）

食の専門家や地域人材から協力してもらい、望ましい食生活についての学習、野菜の栽培、農作物の生産者体験、伝統食作り等を行った。低・中学年の児童は、食物の育ち方や生産者の願いや苦勞を学んでいた。伝統的な食について学んだ高学年の児童は、文化の後継者としての自覚をもつことができた。

活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（降積雪量観測については、土曜日曜、祝日も行った）